

医療安全教育セミナー(実践編)2016 (改)

-- 医療安全管理研修会 --

-- 医療安全の科学的対応に向けて --

会期: 2016年10月31日(月)～11月2日(水) — 10月31日(月)午前8時30分受付開始

会場: ~~東京大学伊藤国際学術研究センター~~ → 医学部1号館3階大講堂

東京都文京区本郷7-3-1 (地下鉄丸の内線ないし都営大江戸線本郷三丁目駅下車・徒歩10分)

(主催) 国際医療リスクマネジメント学会 (後援) 日本医療安全学会

(受講対象者) 国際医療リスクマネジメント学会の会員、日本医療安全学会の会員、医療施設経営者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者、その他

(趣旨) 医療安全に関する基本知識を習得します。なお、本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2016年度の研修教科内容(年間40時間以上)の1部にもなります。

また、学会認定「高度医療安全管理者」資格制度の必須科目でもあります。

参加者には受講終了書を発行します。

2016年10月31日(月) 午前9時30分～午後6時

『医療安全におけるリスク学』

午前9時30分～午前10時

ガイダンス

午前10時～午前12時

(概論) 医療安全のためのリスクアセスメント入門

午後1時～午後1時50分

(講義) 医療安全のためのマネジメントとガバナンス

午後2時～午後3時50分

シンポジウムⅠ 「リスクマネージャー育成の現状と課題」

午後4時～午後6時

(講義) 思わぬ事故を防ぐには? 医療版失敗学のすすめ

濱口哲也(東京大学大学院工学系研究科社会連携講座特任教授)

2016年11月1日(火) 午前9時～午後6時

『医療安全の新たな課題』

午前9時～午前9時50分

(講義) 医療におけるロジカルシンキングのすすめ

辰巳陽一(近大医療安全管理部教授)

午前10時～午前12時

シンポジウムⅡ 「医療チームにおけるフォロワーシップ」

午後1時～午後2時50分

(講義) 医療事故時以降の対応のあり方

松村由美(京大病院医療安全管理室病院教授)

午後3時～午後4時20分

(講義) 医療安全の地域連携と情報共有

楠本茂雄(バルランド総合病院)

午後4時30分～午後6時

(講義) 医療安全活動での医療コーチングの進め方

出江紳一(東北大学大学院医学研究科肢体不自由学分野教授(医療コーチング))

2016年11月2日(水) 午前9時～午後3時

『医療安全の危機管理』

午前9時～午前10時50分

(講義) 危機管理の原則と方法

加藤直樹(防衛大学安全保障・危機管理教育センター教授)

午前11時～午前12時

(講義) 医療事故における危機シミュレーションの作り方

永山正雄(国際医療福祉大学熱海病院神経内科教授、副院長)

午後1時～午後1時50分

(講義) 信頼獲得を目指した前向きな安全推進策

海渡 健(東京慈恵会医科大学病院医療安全管理室、教授)

午後2時～午後3時

(講義) 医療安全活動における医薬品事故の予防

森 毅彦(慶應義塾大学病院医療安全対策室、同血液内科准教授)

参加申込締め切り: 2016年10月17日(月)

定数(400名)になり次第、登録受付を閉め切ります。

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

担当事務局

国際医療リスクマネジメント学会

第1オフィス

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(電子メール) head.office01@iarmm.org

セミナーホームページ: <http://www.iarmm.org/J/PS2016Oct/>